

平成 25 年 11 月 28 日

不動産鑑定士制度推進議員連盟設立世話人会議録

1. 開催日時 平成 25 年 11 月 28 日(木) 午後 4 時 40 分から午後 5 時 20 分まで
2. 開催場所 衆議院第 2 議員会館 518 号室
3. 出席者

(議員)	(鑑定士協会連合会)	(鑑定士政治連盟)
保岡興治衆議院議員	緒方瑞穂会長	神戸富吉会長
金子一義衆議院議員	熊澤一郎副会長	伊藤正弘副会長
山本幸三衆議院議員	松浦隆康専務理事	前川桂子副会長
大塚高司衆議院議員		八杉茂樹副会長
小林茂樹衆議院議員		後藤幹事長
上野賢一郎衆議院議員		
山下貴司衆議院議員		

(国土交通省)

土地・建設産業局局長、同次長、地価調査課長、地価公示室長、鑑定評価指導室長

4. 議事.

- 1) 不動産鑑定士制度推進議員連盟設立に関する諸事項の確認
 - ① 議員連盟設立趣意書
 - ② 同規約
 - ③ 同役員
 - ④ 設立総会議事次第
 - ⑤ 議員連盟設立案内
- 2) 国土交通省から「不動産鑑定士制度の現状と課題及び地価公示関係予算」について説明
- 3) 日本不動産鑑定士政治連盟から「不動産鑑定業界の課題」について説明

内容

うえの賢一郎衆議院議員の司会により、保岡興治衆議院議員が、議連の立ち上げに当たっては、ここにおられる先生方と相談してきたが、本日はそれを具体化するための会合である。連合会では 12 月 10 日に全国大会が開かれるので、それに合わせて議連総会を開催することになった。本日はそれに向けてのスタートの日であり、よろしく願いたい。との挨拶が行われた。

次いで、議事に入り、山本幸三衆議院議員より、次回の 12 月 10 日には皆さんに集まっていただけのように願いたい。世話人の件はこれでご了解をいただき、具体の自身については保岡先生に一任したい。との発言があり、保岡議員より、規約の第 3 条に

あるとおり、まずはこの名簿に沿って呼びかけ、あとは必要に応じて広げていくということでの了解をいただきたい。との発言があり、これを了承した。

引き続き、司会者より、本日は国土交通省土地・建設産業局から参加いただいているので、「不動産鑑定士制度の現状と課題及び地価公示予算関係」についての説明を戴きたい旨の発言があり、佐々木局長及び姫野地価調査課長から説明が行われた。

保岡議員から、知的財産の評価などは、これからの鑑定士の業務拡大に繋がると思うが、その位置づけ、実態はどうか。との質問に対して、連合会の緒方会長より、知的財産の評価は不動産鑑定の手法が向いている面もあり、我々の研究会で成果を取り纏めて出版し、内閣府、経済産業省、弁理士会、会計士協会にも紹介した。ただ、知的財産の評価は難しい点もあることから、すべての鑑定士ができるものではない。との回答を行い、保岡議員よりいずれ、国としてもまとめる際には、鑑定士がそれにどのように関わってくるかなど、相談したい。と発言があった。

次に、司会者より、本日は不動産鑑定士連合会と政治連盟からも出席をいただいているので、一言挨拶を戴きたい旨の発言があり、連合会緒方会長、神戸政連会長から挨拶を行い「不動産鑑定業界の課題」について後藤幹事長から説明が行われた。

質疑に入り、金子一義衆議院議員から、契約方式については地域ごとに単価も含めて無茶苦茶になっているというが、実態はどうか。課題のペーパーに「…時間やコストを要することに留意する必要がある」とあるが、率直に言ってほしい。との発言があり、後藤幹事長より、国交省は企画競争入札になっているが、他は残念ながらそうになっていない。単価は入札の結果として出てくるものであるが、これが「十分なものか？」と思う。

次いで、保岡興治衆議院議員より、価格だけで決めるとなると、それで鑑定士の能力が測られるのかと思う。入札単価も落ちてきており、それがどのような問題を引き起こしているのか。また、(地価公示の)地点数確保はどうかといったことの検証が大事になる。との発言があり、伊藤副会長から、能力で決めるべきであるにもかかわらず、価格で人を選ぶという契約方式が蔓延している。国交省はいいとしても、財務省ほか価格だけで決めているのが大半である。多くの官公庁は財務省に右にならえとなっている。このような契約制度が我々の意志と能力に悪影響を与えている。各省庁の実態を明らかにし、鑑定士の能力でなく、価格で選ぶという契約方式を見直さなければいけない。との発言があった。また、保岡衆議院議員より、鑑定士の能力が重視されるようにしないと、体力まで落ちてしまう。

議員連盟の役員は、金子衆議院議員、山本衆議院議員、うへの衆議院議員と相談しながら12月10日までに決めたい。

等々により「不動産鑑定士制度推進議員連盟」設立世話人会を終了した。

以上